

第19期経営指針成文化セミナー第5講

プレ発表会

2018.9.29.sat



経営指針委員会では、9月29日(土)に茨城県総合福祉会館にて第19期経営指針成文化セミナーのプレ発表会が行われました。

5月から始まったセミナーですが、これまで紆余曲折の繰り返しの中、会社の歩みや情勢の変化などあらゆる側面から導き出した会社の理念と将来のありたい姿は現実の狭間で自身に問いかけ磨き上げながら作りあげてきました。

発表会では受講生が社内での経営指針発表会などを想定し、理念や将来のありたい姿について発表の後、委員や参加者からの感想と講師によるフィードバックが述べられ、受講生にとっては更なる気づきとこれまでやってきたことへの確信に繋がりました。

10月から始まる後期講座はこれまで夢を語り、未来を創造した中でそれを成し遂げるためにどのような戦略で臨んでいくのか、より現実的な局面と立ち向かうこととなります。

新入会員のご紹介

水戸支部

県央海浜支部



沼田 幸平さん
(株)アールユーエス
取締役



海後 宗明さん
酒列磯前神社

10月理事会承認時点
会員数

308名

会員は辞書の1ページ!

フォーラムにご参加いただきありがとうございました。
詳細は次号にてご報告いたします。

No.268号 2018年10月31日

DOYU IBARAKI



発行:茨城県中小企業家同友会
〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階
Tel:029-243-8230
Fax:029-243-7225
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

経営者の基礎講座第2講

県仲間づくり委員会が主催し、今期の目玉事業である「経営者の基礎講座」、第2講が9月12日に水戸会場、9月21日につくば会場で開催されました。

第2講の法律問題は、茨城県弁護士会会長などの要職を歴任され、現在は法テラス茨城の第4代所長を務める弁護士の後藤直樹先生から、「事業承継・契約問題・クレーム・知的財産etc…あなたの会社は大丈夫?」と題して、中小企業に起こりうる身近なトラブルのリスクを回避する方法を、分かりやすくお話いただきました。

難しく捉えてしまいがちな法務の問題も、事例を交えた後藤先生の分かりやすい解説に、「分かっているようで分かっていないことが多く、目から鱗だった」「事業承継に改めて危機感を持った」「とにかく分かりやすくあつという間の3時間だった」「ステークホルダーを意識した企業の社会的責任、法令順守などを自分事として捉えることが出来た」など、より良い企業を目指す経営者として、守るべき法律問題への意識を強く持つことが出来たとの意見が多く寄せられました。コンプライアンス(法令順守)とは、「お天道様に恥ずかしくない行動・経営者としての姿」という後藤先生の言葉がとても印象的でした。

次回第3講は労務管理、徳田社会保険労務士事務所の徳田徹也先生を講師に迎えて、水戸会場は12月6日(木)、つくば会場は12月12日(水)に開催されます。奮ってご参加ください!



幹部社員研修会第6講 実践計画発表会

9月28日に幹部社員研修会実践計画発表会が開催されました。今年度も10名の受講生が互いに切磋琢磨しながら、受講生同士の意見交換を中心に、自社の課題解決のための実践計画作成に向けて、自社の課題の洗い出し、幹部としての役割、経営者との面談を通しての課題の共有、架空企業の事例などを参考に研修を行って来ました。

発表会では、初めてパワーポイントを利用したプレゼンを行う受講生もいる中、幹部として自社の課題解決に向けて、成果を見据えながら、経営者と共に作り上げた実践計画を、想いを込めて発表しました。

当日は、各企業の経営者の皆さまにもご参加いただき、これまでの研修期間の受講生の成長、そしてこれからの半年間の実践期間へのエールを送りました。

発表会終了後に開催した交流会では、お互いの健闘を称え合いながら、半年間の実践期間への意気込みと変わらぬ交流を誓い合いました。

成果発表会は、2019年3月8日(金)に開催されます。



9月の例会報告

日立支部

9月5日(水) 日立市多賀市民会館にて
現状打破！その先に見据えるもの
～経営指針の原点～現在をみつめ、過去を振り返り、未来を描く
報告者：山崎 勝弘さん



ヤマザキプレジジョン(株) 代表取締役
日立支部9月例会は水戸支部会員、ヤマザキプレジジョン(株)の山崎勝弘さんに報告いただきました。父から譲り受けた会社は、日々変化する時代の流れの中で、海外へと仕事が出し、業績は悪化する一方でした。このままではいけないと苦悩する中で、同友会へ入会した山崎さんは、経営指針成文化セミナーと出会います。セミナーを受講し、県の委員長も務め、Mr. 経営指針と呼ばれる一方で、経営計画も立て、明確なビジョンもある中、実践出来ない葛藤をありのまま報告してくれました。今回「経営指針」をテーマに報告をしていただく上で、Mr. 経営指針である山崎さんにぜひ日立で話をしたいとお願いしました。最初は「報告が出来るような状況じゃない。」と話していましたが、同友会の仲間への問題提起という視点から、報告を受けていただきました。業績不振、問題点ばかりという自社の状況は出来たら発表したくないことだと思えます。しかし、あえて自らの現状を、包み隠す

ことなく報告していただいた山崎さんに「覚悟」を感じました。経営とは平坦な道ではなく、沢山の困難があります。まずは現状の仕事をしながら、同友会で学び、外部環境の変化に取り残されないよう経営指針を作成し、自社の現状を自分で見つめ直して実践し、会社が上手くいっているときにこそ、討論テーマにもあった「自社の多様性」について考え、自分なりに創意工夫をすることで両輪ではなく「四輪」が回るようになり、どんなにこぼこな道でも走れるようになるのだということをお山崎さんの報告から学びました。(レポート:永岡 誠司さん)

県央海浜支部

9月19日(火) ワークプラザ勝田にて
社員の本音を聞けていますか？
進行役：阿久津 隆男さん (株)ソフナーズ 代表取締役



県央海浜支部9月例会は、「中小企業における労使関係の見解 (労使見解)」の読み合わせをしました。これまでも何度か読み合わせをしたり、個人で読んでいました。今回は、3章「労使関係における問題の処理について」の最後の文章「労働者の意見や、感情をできるだけ正しく受け止める常日頃の努力が必要」の中の『感情』を、経営者としてどこまで受け止められるかが重要であるということをお気づきされました。今後も機会があればまた読み合わせをしていこうと思います。(レポート:阿久津 隆男さん)

水戸支部

9月27日(木) 茨城県総合福祉会館にて
動き！学び！また働く！異色行政書士の挑戦
～中小企業の身近な法律家を目指す～
報告者：柴田 香里さん
行政書士法人 茨城総合法務事務所 特定行政書士



私はせっかちだからと語る柴田さんは「PDCA」ではなく、柴田ミラクル「DDDD」。まさに、柴田さんのゆるぎない「覚悟」と熱い「使命感」が生んだ柴田ブランド「DDDD」。動いて実践！学び実践！出会い実践！そしてまた行動実践！辛い過去や自分の歩んできた経験も、全て自分のエネルギーに変える「変換能力」はお見事！今後も「覚悟」と「使命感」を胸に、中小企業の社長を支え続ける、異色行政書士柴田香里物語が続くのを実感した例会です。(レポート:西山 知子さん)

月に一度は例会に参加しよう！！

【同友会理念】

同友会3つの目的「よい会社をつくろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」この目的実現に向けて「地域社会と共に歩む」中小企業の自覚を持ち「自主・民主・連帯」の精神で企業経営と会運営を行うことです。

南西支部

9月28日(金) つくばイノベーションプラザにて
ドキュメンタリー映画上映
『日本一幸せな従業員をつくる』



やはり、涙がちょちょぎれてしまった。是非とも同友会でこの映画の映上を行いたいと思ったのは、昨年この作品をみている最中だった。4期連続で赤字の老舗ホテルの再建に乗り出した支配人。従業員と一緒に経営理念を作り、そして働く環境を少しずつ整えていくこと。社員の幸せをつくることによってホテルを再生した物語は、同友会の考えにピッタリだった。今回の例会は、県の仲間づくり委員会とも共催で、サークル活動の一環としての位置づけで、茨城同友会初の映画上映会でもあった。その甲斐もあって8名のオブザーバの方にご参加をいただくことができたことも大変大きな収穫であった。秋の夜長にゆっくりと映画を見て、通常例会の生身の人間の報告とは全く違った感動を味わい、明日の経営の一助となったであろうことで、記念すべき例会となったと一人悦に入っている。皆様に感謝である。惜しむらくは、参加人数の少なさ。多くの人に見て頂きたかった。(レポート:飯島 功光さん)

県西支部

9月26日(水) 境町商工会館にて
～パンク社労士が伝授する～
働き方改革って何？何をしなくちゃいけないの？
就業規則って何？知らない怖い制度や仕組みについて
報告者：斉藤 輝之さん サイトー社労士事務所 所長



県西支部9月例会は、いつもの体験報告の例会とは違い、セミナー形式で開催しました。県西支部会員である社会保険労務士として活躍されている斉藤輝之さんから「働き方改革って何？何をしなくちゃいけないの？就業規則って何？知らない怖い制度や仕組みについて」というテーマで、働き方改革の内容を具体的に解説。また就業規則ってなぜ必要なのか、儲けを生み出す就業規則の必要条件など、分かりやすく説明してくれました。例会後半は斉藤さんへの質問を交えながら、労務に関する自社の現状を意見交換、どのように実践していくかなど熱気ある意見が飛び交いました。11月例会では、今回の内容を更に深掘りして、就業規則セミナーPart2として実践的な内容の例会を開催します！(レポート:野口 和明さん)

ドラゴン支部

9月13日(木) 牛久市生涯学習センターにて
従業員の経営参加どうしてますか？
報告者：岩佐 英明さん
(株)シリアスフィットネス 代表取締役



ドラゴン支部9月例会は株式会社シリアスフィットネス 代表取締役 岩佐英明さんにご報告いただきました。2011年に独立するまでの経験を活かし、会社を作る前から就業規則、給料テーブル表、退職金制度をしっかり作り込み、福島同友会で経営指針を作り従業員の安心を全面に出した経営、そして従業員を信用し仕事をまかせ、個々での事業計画書の作成など、ためになるお話を聞かせていただきました。グループ討論では、皆さん自分の会社の従業員をどの様にすれば経営に参加してもらえるかを真剣に話していました。最終的に従業員の経営参加は、経営理念を従業員みなに浸透させ、同じ目標を持つこと、つまり経営指針がやっぱり大切と言う話になりました。(レポート:大木 範彦さん)

ゲスト参加大歓迎！！